

1. AWSサーバーに移行する場合の注意点

AWSのLinux系EC2インスタンスで作成されたサーバーだと、基本的に、サーバーにアップロードしたファイルの所有者はすべて「**ec2-user**」になっています。

名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者
phpMyAdmin		2020/11/07 8:57:23	rw-rw-rw-r	apache
Search-Replace-DB		2020/11/04 13:04:12	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-admin		2020/11/04 15:22:09	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-content		2020/11/04 16:30:39	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-includes		2020/11/05 16:46:38	rw-rw-rw-r	ec2-user
htaccess	1 KB	2020/11/05 15:35:43	rw-rw-rw-r	ec2-user
index.php	1 KB	2020/11/04 17:15:39	rw-rw-rw-r	ec2-user
license.txt	20 KB	2020/06/25 2:54:40	rw-rw-rw-r	ec2-user
readme.html	8 KB	2020/10/31 12:29:35	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-activate.php	7 KB	2020/06/25 2:54:40	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-blog-header.php	1 KB	2020/06/25 2:54:34	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-comments-post.php	3 KB	2020/06/25 2:54:34	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-config.php	4 KB	2020/11/04 16:31:58	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-config-sample.php	4 KB	2020/06/25 2:54:34	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-cron.php	4 KB	2020/06/25 2:54:38	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-links-opml.php	3 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-load.php	4 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-login.php	47 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-mail.php	9 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-settings.php	19 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-signup.php	31 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user
wp-trackback.php	5 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user
xmlrpc.php	4 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-rw-r	ec2-user

しかし、このままだとWordPressのプラグインをインストールしたり、有効化したり、画像のアップロードを管理画面から行うこと（WordPressのほとんど機能）ができません。

実際、何かプラグインをインストールしようとしてもFTP情報を求められる画面になり先に進めないでしょう。

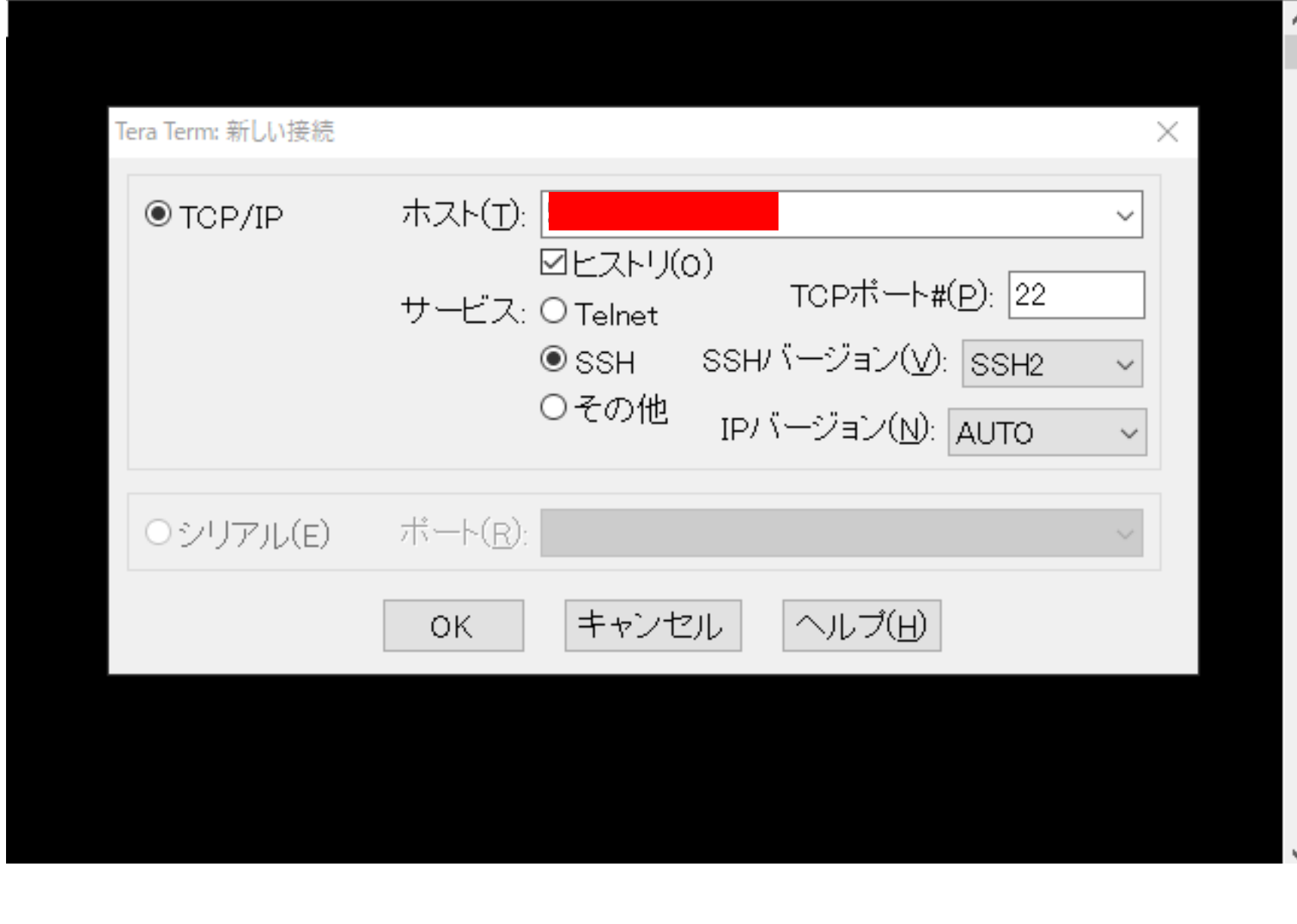
このように、WordPressで普段行うことができない理由は、それらを実行できる所有者（オーナー）が**apache**だからです。

そこで、このオーナーをapacheに変更してあげる必要があるのです。

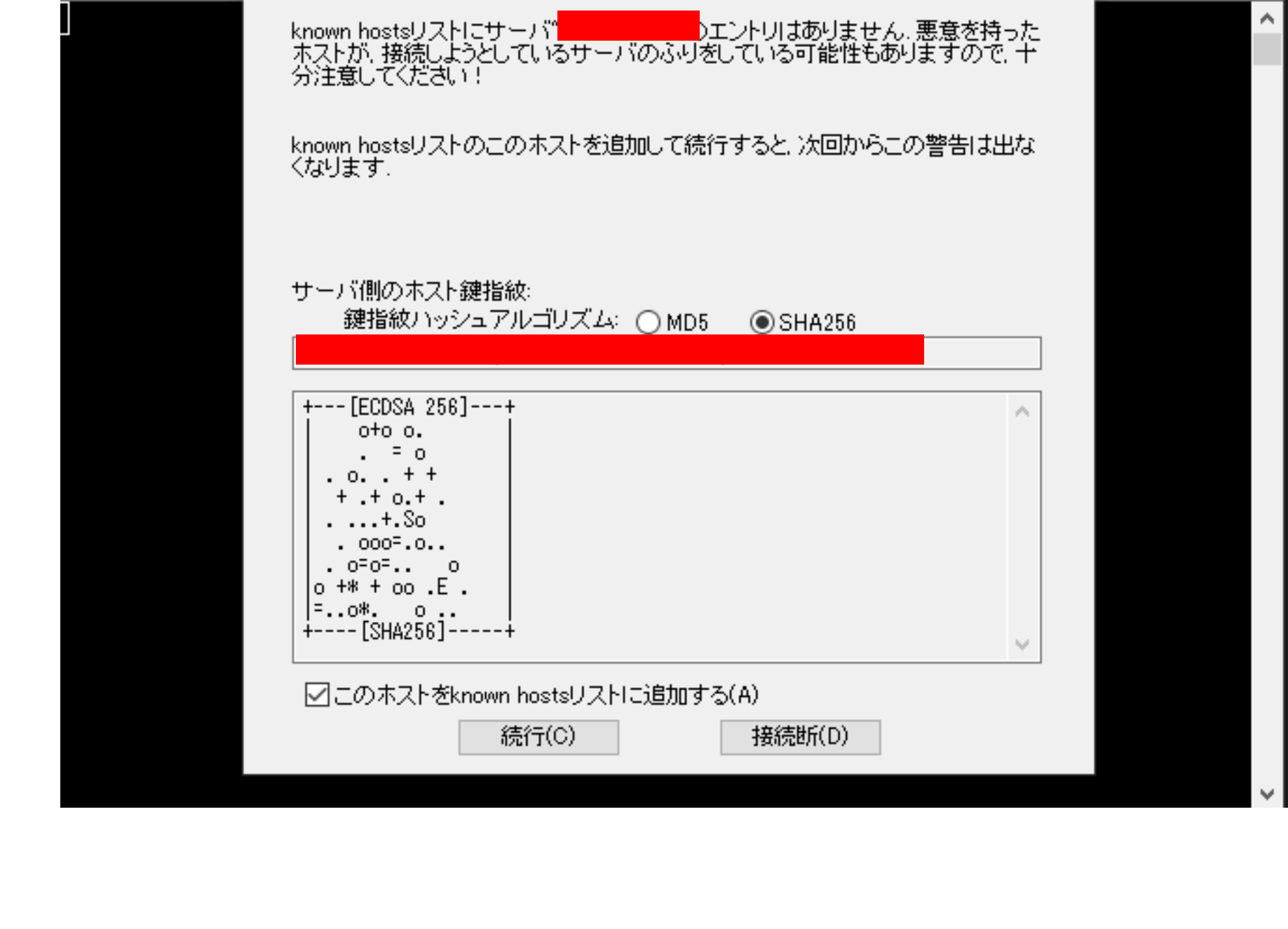
★所有者をec2-userからapacheに変更する

まず、AWSのサーバーにSSH接続します。その際、WinSCPなどのFTPツールで行うのではなく、Windowsであれば**Tera Term**を使用してログインします。
（WinSCPからオーナー変更を試みましたができませんでした。）

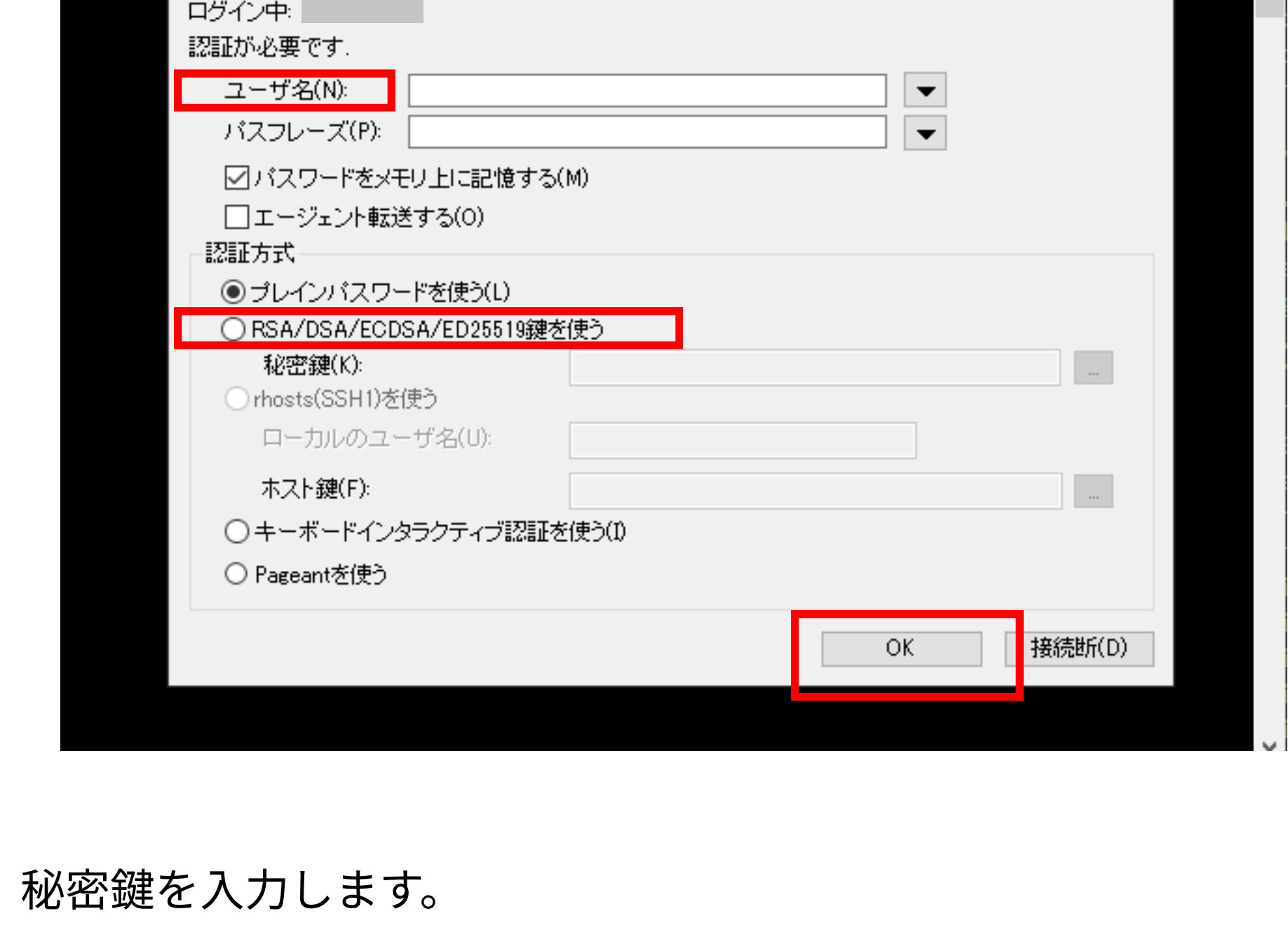
Tera Termを起動すると以下のような画面になります。
赤い部分に、接続先のIPアドレス等を入力します。



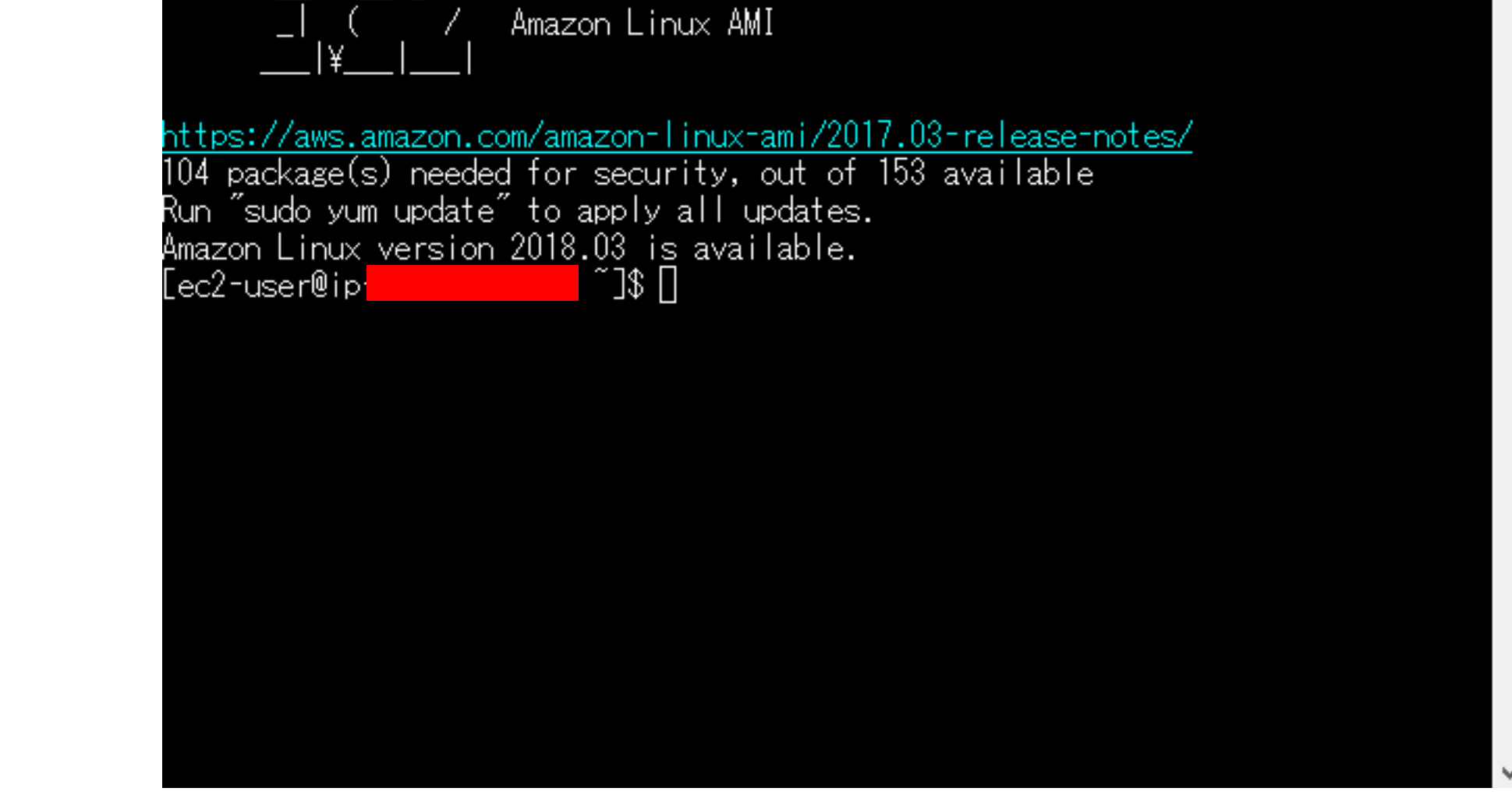
OKを押すと、接続先のホストが初めての接続先だった場合、以下のような画面が出ます。
「続行」を選択しましょう。



すると以下の画面になります。



ユーザー名と、秘密鍵を入力します。
秘密鍵については、自分のローカルの保存先のパスを参照するように入力すればOKです。（**拡張子は.pem**）
これらの項目の入力が終了したら、「OK」をクリックします。



ではここから、オーナーをec2-userからapacheに変更してみましょう。
今回変更するのは、以下のhogehogeフォルダ直下全てです。

名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者
hogehoge		2019/12/04 1:05:35	rw-r-xr-x	root
		2020/11/07 21:19:07	rw-rw-rw-r	ec2-user

名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者
backtxt	1 KB	2020/11/07 21:19:15	rw-rw-rw-r	apache
		2020/11/07 21:19:52	rw-rw-rw-r	ec2-user

まず、対象のhogehogeフォルダがあるディレクトリまでTera Termにて移動します。
今回、hogehogeフォルダは以下の赤枠の場所にあるので、Tera Term よりcdコマンドを使用してそこまで移動します。

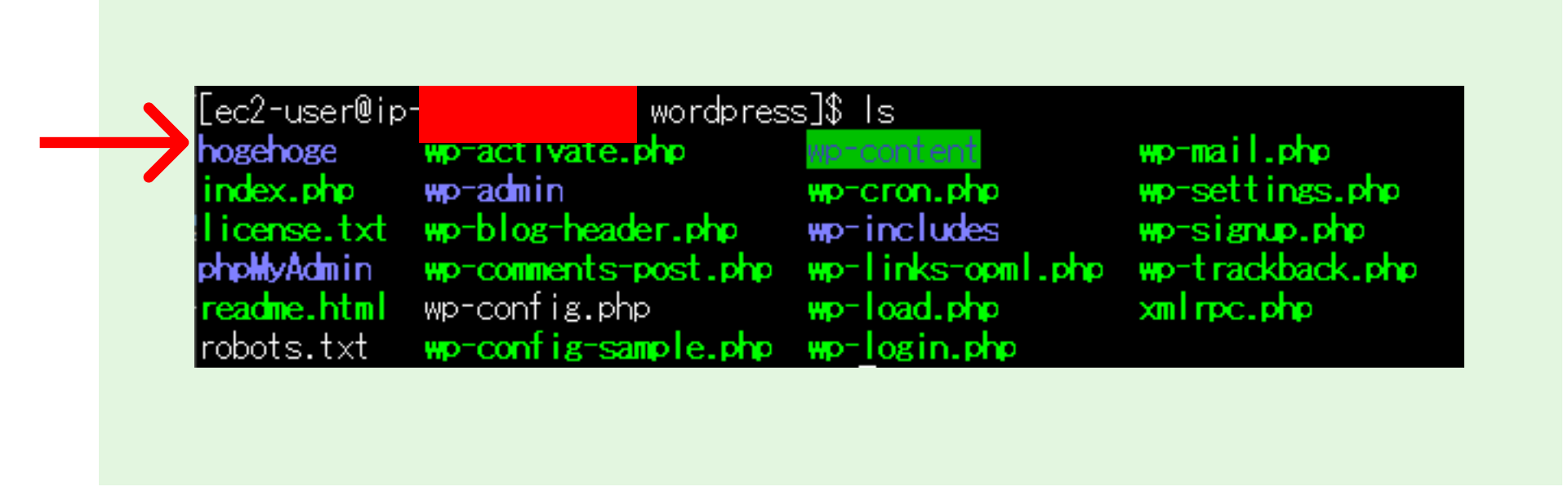
`/var/www/html/wordpress/`

▼cd コマンドで移動

`cd(半角スペース)/var/www/html/wordpress/`

`ec2-user@ip: ~$ cd /var/www/html/wordpress`

移動できたら、hogehogeフォルダがあるlsコマンドで確認してみましょう。

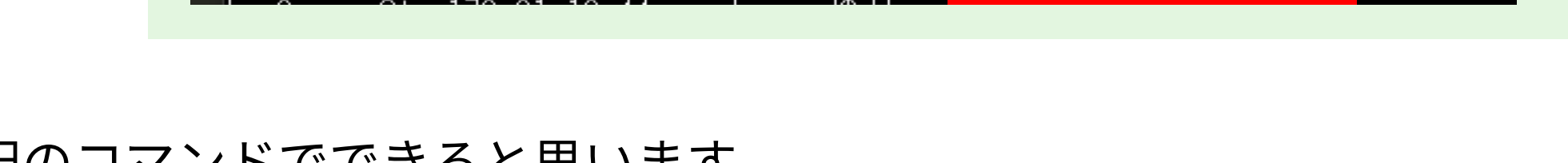


ありましたね。
正しく移動できたようです。

それでは、以下のコマンドを実行して、hogehogeフォルダ直下全てのオーナーをapacheに変更してみましょう。

`chown -R apache:apache hogehoge`

すると以下のようになりました。
「**Operation not permitted**」と出ており、オーナーが変更できませんでした。



通常は、上記のコマンドでできると思いますが。
しかし今回なぜできないかというと、**hogehogeフォルダのオーナーがroot**であり、**自分はec2-user**であることが原因です。

オーナーを変更できるのは、そのフォルダを含んでいる一番上のオーナーです。
今回はそれがrootであるため、ec2-userという立場ではできないということです。

名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者
hogehoge		2019/12/04 1:05:35	rw-r-xr-x	root
		2020/11/07 21:19:07	rw-rw-rw-r	ec2-user

hogehogeフォルダの一番上のオーナーはroot

解決方法は、rootユーザーとしてchownコマンドを実行してあげればOKです。
参考：[sudo - 他のユーザーとしてコマンドを実行 - Linuxコマンド](#)

`sudo -u root chown -R apache:apache hogehoge`

WinSCPで確認してみると、オーナーがちゃんとapacheに切り替わりましたね。

名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者
hogehoge		2019/12/04 1:05:35	rw-r-xr-x	root
		2020/11/07 21:19:52	rw-rw-rw-r	apache

名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者
backtxt	1 KB	2020/11/07 21:19:15	rw-rw-rw-r	apache
		2020/11/07 21:19:52	rw-rw-rw-r	apache

このように、apacheにオーナーを切り替えることで、WordPressの管理画面で画像がアップロードできなかったり、プラグインを有効化できなかったりする事態を解決できます。
是非試してみてください。